

平成18年10月30日

各高等学校長様

神奈川県高等学校視聴覚教育研究会
会 長 三 浦 秀 文
(神奈川県立逗子高等学校校長)

平成18年度、神奈川県視聴覚・放送教育研究合同大会「川崎大会」
神奈川県高等学校視聴覚教育研究会 第46回研究大会（派遣依頼）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、本研究会の活動に対しまして、日頃よりご理解とご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

さて、本年度、神奈川県高等学校視聴覚教育研究会第46回研究大会を次のように開催する運びとなりました。つきましては、公務ご多忙の折、誠に恐縮ではありますが、関係されます先生方のご参加につきましてご高配のほど宜しくお願いいたします。

1. 大会主題；「さまざまなメディアを活用し、心豊かに未来を拓く人間の育成をめざして」
2. 期 日 ；平成18年11月10日（金）
 - ・全 体 会 ； 9：30～10：30＜麻生市民館、大ホール＞
 - ・基調 講演；10：30～12：00＜麻生市民館、大ホール＞
 - ・高校分科会；13：30～16：00＜麻生市民館、大会議室＞
3. 会 場 ； 川崎市麻生文化センター内『 麻生市民館 』（小田急線「新百合ヶ丘駅」歩3分）
〒215-0004、神奈川県川崎市麻生区万福寺1-5-2 TEL 044-951-1300、FAX 951-1650
4. 内 容（高等学校分科会）
 - 分科会テーマ；『教育の情報化』推進とメディアリテラシーを育成する試み
 - 助言者；藤田 吉雄（市立総合科学高校）

分科会次第 13：30～16：00

◆13：30～13：40

神奈川県高等学校視聴覚教育研究会会長挨拶 三浦秀文（県立逗子高等学校校長）

13：40～14：00 これまでの視聴覚教育のあり方と現状の教育についてと今回の研究大会の意義について

14：00～14：30 社会科における

- ・地理部会ホームページ作成に至った経緯と、その活用法について
- ・・・斉藤 正先生（県立元石川高等学校）

◆14：30～15：00 教科「情報」における

- ・CM分析とCM作りによるメディアリテラシー育成の試み
- 教科「情報C」単元CM作りにおける視聴覚教育の視点を踏まえた取り組み例
- ビデオ視聴学習+パソコンを用いたCM作りと発表（既存ソフトの活用の仕方）
- ・・・篠原 恵先生（川崎市立高津高等学校）

◆15：00～15：40 理科における

- ・教育用コンテンツの活用に関する研究
- NICERやJST等デジタルコンテンツや情報機器を活用した実践事例
- カリキュラムコンサルタント
- ・・・柴田 功（神奈川県総合教育センター指導主事）

◆15：40～16：00 まとめ、今後に向けて

今後の視聴覚教育のあり方の方向性を見出す。

問い合わせ先 事務局 神奈川県立大師高等学校内

事務局長 総括教諭 小林 正英 電話 044-276-1201